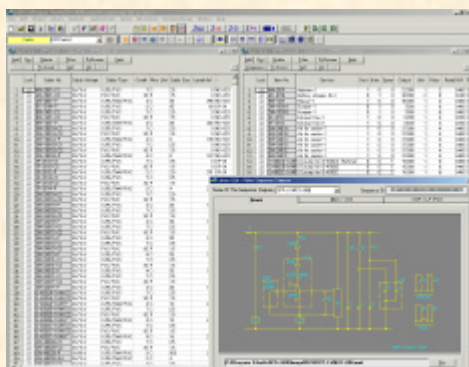


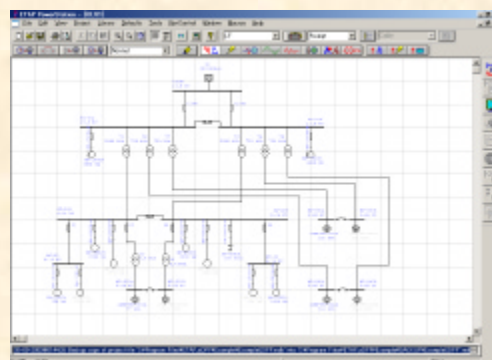
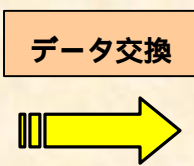
# e-DPP / ETAP-DPP を使いこなそう！

## ETAP-DPP へようこそ！ (トピック #005)

**ETAP-DPP** は ETAP PowerStation<sup>®</sup> と e-DPP の間で、プロジェクトデータの交換を実現するインターフェイス・モジュールです。約 1 年間に亘る米 OTI 社との共同開発の末、先月日本で初リリースされました。



e-DPP



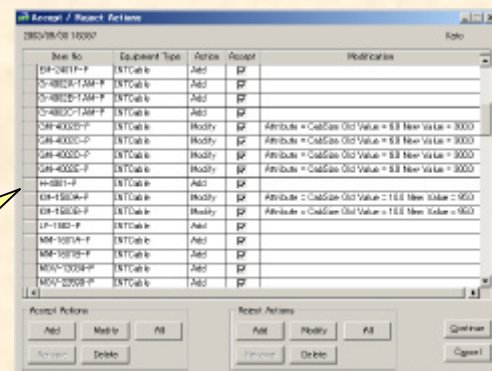
ETAP PowerStation

**ETAP-DPP** は e-DPP で作成した電気負荷データ、電力ケーブルあるいは ETAP の解析で使用される Lumped Load (一括負荷) を ETAP へエクスポートします。Lumped Load の容量を決める負荷集計機能は e-DPP 側に備わっています。



Data Mapping 画面

Action Control 画面



実際にデータをエクスポートする際には、e-DPP と ETAP のフィールド対応付けをユーザが自由に設定できます (Data Mapping 機能)。また 2 回目以降のエクスポート時には、前回のデータと比較して変更・追加・削除データのレポートが表示されます。ユーザは 1 つ 1 つの項目に対して、エクスポートを行うか否かの選択が許され、非常に柔軟な運用が可能となります (Action Control 機能)。次号は「ユーザ定義フィールドの活用」です。

問題点・ご要望等をお持ちの方は、お気軽に下記へご連絡ください。

(有) エルテクス設計 亀田

メールアドレス [etap@eltechs.co.jp](mailto:etap@eltechs.co.jp)